

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

| 団体名 | 役職 | 氏名 | 所在地 | 主たる事業 | ホームページ |
|----------|---------|-------|-----|----------------------------------|---|
| 株式会社新生運輸 | 代表取締役社長 | 上池 健一 | 宮城県 | 運輸業、郵便業(道路貨物運送業、倉庫業、その他の運輸業・郵便業) | https://xn--efvn75axvto5a.jp/ |

当団体は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、業界として以下のように取り組むことを宣言します。

| | |
|-------|--|
| 最終更新: | |
|-------|--|

(取組方針)

・会員企業の事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を業界の課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、会員企業の物流改善に向けた取り組みが進展するよう、業界として支援します。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、会員企業と取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守するよう、業界として必要な啓蒙活動を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・会員企業に対して運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するよう業界として呼びかけるとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、業界としてその遵守に努めます。

※上記趣旨に賛同するとともに、業界として会員企業に推奨する取組項目

| No. | 分類番号 | 取組項目 | 取組内容 |
|-----|------|--------------------|---|
| 1 | A | ① 物流の改善提案と協力 | 取引先事業者から、荷待時間・運転者の荷役作業等の合理化等について要請があった場合は協議に応じ、自らも積極的に提案します。 |
| 2 | A | ⑭ 船舶や鉄道へのモーダルシフト | 長距離輸送について、トラックからフェリー、RORO船や鉄道の利用への転換を行います。 |
| 3 | B | ① 運送契約の書面化の推進 | 運送契約の書面化を推進します。 |
| 4 | D | ① 荷役作業時の安全対策 | 荷役作業を行う際は、労働災害を防止するため、安全な作業手順を明示、安全通路の確保等の対策を講じ事故が発生した場合の損害賠償責任を明確化します。 |
| 5 | D | ② 異常気象時等の運行の中止・中断等 | 台風・豪雨等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には無理な運行は行いません。また運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。 |
| 6 | F | ① 安全性多機能車導入 | 運転者や歩行者の命を守るため最新の安全機能付き車両を随時導入します。 |
| 7 | F | ② 運転者の負担軽減 | 長距離輸送をトレーラー輸送に切替え運転者の拘束時間の削減、作業内容の緩和を図ります。 |

| | |
|-----|--|
| PR欄 | <p>当社は地域の皆様に支えられ設立50年を迎えることができました。昨今の物流業界の問題に対応するため最新機材の導入で運転者の安全意識の向上を図り、また運転者不足解消のため無人輸送等にも力を入れております。安全優良企業Gマークやグリーン経営等も認定されており今後も安定した運送会社を目指し地域貢献に努めます。</p> |
|-----|--|